

自主財源で改革した
奇跡の「やねだん」に学ぶ



おの かつまさ
小野 勝正 議員

Q 鹿児島県鹿屋市串良町柳谷地区(通称「やねだん」)は、人口3000人の集落だが行政に頼らない「まちおこし」で、人口減少を食い止め、ふるさと創生に成功した。自主財源を持つことが、地域創生の重要課題と考えるが。



行政に頼らないまちおこしに取り組む「やねだん」(鹿屋市柳谷地区)

A 住民自治協議会の認知度は高まっていますが、活動への参加者は一部に限られているため、さらなる住民同士の一体化の醸成や住民総参加の取り組みが必要です。この横のつながりが財源確保につながる組織への発展の礎となると考えています。

Q 「やねだん」では、負の遺産を資源に変え、地域の財源を確保した。少子高齢化、不耕作地、空き家対策の糸口になるのでは。

A 地域課題の解決には、よい先進事例となると考えています。

Q 持続可能な社会のキーワードは、「文化と子ども」である。住民自治活動の中に取り入れる方策を。

A 地域の伝統文化を継承していくことが地域の誇りとなり、愛郷心に繋がります。小学校行事の活性化を支援する取り組みが数多く見られています。

いじめ問題と
携帯電話について



いとう ともり
伊藤 友則 議員

Q 平成29年度に小・中学校から報告されたいじめの詳細ならびに対応・解決と判断するステップやプロセスは。

A 平成29年11月末日までの認知件数は7件で、内容は「ひやかしゃからかい、悪口を言われる」、発見は「保護者からの訴え」が最も多くなっています。認知後、事実関係を確認し、いじめを行った児童・生徒への指導後、いじめを受けた児童・生徒へ謝罪を行うとともに、双方の保護者に丁寧に説明し、今後の協力を依頼します。その後、児童・生徒の心のケアに努めるとともに「いじめが止んでいること」が3カ月以上続き、「心身の苦痛を感じていないこと」を児童・生徒および保護者に確認し、解決と判断しています。

Q 陰湿ないじめや金銭、物品恐喝の報告は。
A 平成29年度中の報告はありません。

Q 地域創生は一朝一夕ではできない。強い信念と情熱を持ったリーダーの育成の施策を。
A 若者や子育て世代などが市に住み続けたいと思えるような魅力あるまちづくりに向けた施策を積極的に推進し、市民協働によるまちづくりの理念のもと、地方創生を担う人材の確保に努めていきたいと考えています。

Q 埋め立て行為に規制の強化を。古内地区の埋め立ての規制はどうなっているか。
A 産業廃棄物の不法投棄が確認され、県が事業者に対し廃棄物の撤去を指導しましたが、撤去終了と認められないまま現在に至っています。現在、県と連携して土砂の搬入禁止や法面の是正計画書の提出を求めるとともに、巡回パトロールを強化しています。

Q 長期にわたる不法投棄を中止させるには、強制的なダンプの立ち入り禁止が必要。
A 許可権者である県と連携を図りながら、事業者に対しては一刻も早く是正し、事業を終了するように強く指導していきます。

Q 携帯電話利用での睡眠不足、視力低下、身体への影響懸念は。また、自己被害(炎上、個人情報、過去写真)のトラブルについて何う。
A 各学校では、長時間利用の弊害の注には個別に指導し、生活習慣の改善を図っています。また、情報が拡散してしまうなどの被害が生じる危険について注意喚起をしています。情報モラル教育を一層推進し、被害の未然防止に努めていきます。

Q いじめ通報アプリを市予算で配布する自治体もある。市の今後の展開は。
A 導入した自治体や、平成29年11月に開設した市いじめメール相談の状況を踏まえ、必要に応じて検討していきます。

Q 携帯電話の利用における保護者管理の姿勢、家庭でのルール、フィルタリング活用は。
A 中学校の新生保護者説明会等で、保護者と

学校生活で悩んでいる小中学生・保護者の皆さんへ

ほっとダイヤル
☎ 0478-50-1288
に相談してみませんか。

不登校 いじめ 体罰 セクハラ

学校生活について悩みをお持ちの方、お電話ください。また、何かお気づきの点がございましたらお電話をお待ちしています。

相談日・時間
月曜日～金曜日
午前8時30分～
午後5時00分

※夜間・土日・休日は、留守番電話での受け付けですが、後日対応いたします。
【問い合わせ先】
香取市教育委員会 学校教育課
(電話) 0478-50-1239